

仕掛け その2

正方形の紙で「←←↑↑↑→↑→↑」とだけ書いている。

仕掛け △のカギで△のカギ穴の引き出しをあけると、上記の紙と、「タカラノドウクツ。ミギノハテ。シタノハテ。アトハヤジルシサンガコタエヲシッテル。デモヤジルシサンハヒネクレモノ。ハンタイノハンタイカラヨマナイト。タカラニハタドリツケナイヨ。」という紙が2枚入っている。部屋の右下を調べると、足下が開けられるようになっており、地下室に行ける。

真っ暗な地下室に入った際に、選択肢で「前」「右」「左」と表示。でたらめに進むか、間違った方向に移動していると、(光の差す所)スタート地点へ戻る。正確な手順に移動すると、その先に、壁に行き渡る。よく見ると、壁にはさまった何かが見つかる。触った形から、カギだと分かる。(その後、主人公は自動的に、地下室を出る。この後、地下室へは入れなくなる。{カギが出に入ったかどうかで判断。})そのカギは、少し錆びた□のカギであり、このカギを調べる(「調べる」コマンドが必要。)と、キーホルダーには「2→(番号)」と書いている。

[台詞]

(アイテム欄から、[紙その2]をを選ぶ。)

(パラリという音)

「タカラノドウクツ。ミギノハテ。シタノハテ。アトハヤジルシサンガコタエヲシッテル。デモヤジルシサンハヒネクレモノ。ハンタイノハンタイカラヨマナイト。タカラニハタドリツケナイヨ。」

(アイテム欄から、[紙その3]をを選ぶ。)

(パラリという音)

右の紙は、正方形の紙で出来ており、「←←↑↑↑→↑→↑」と書かれていた…。